

2025 年 8 月 5 日

住友理工、「循環経済パートナーシップ（J4CE）」に参加 ～サーキュラーエコノミー実現に向け、価値共創を推進～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、環境省、経済産業省、日本経済団体連合会が創設した、官民一体の枠組みである「循環経済パートナーシップ（以下、J4CE）」に参加したことをお知らせいたします。



J4CE（ジェイフォース）は、2021 年 3 月に設立し、循環経済（サーキュラーエコノミー）への流れが世界的に加速する中で、国内の企業を含めた幅広い関係者へ循環経済のさらなる理解醸成と取り組みの促進を目指し、官民連携を強化することを目的としています。このたび当社は、資源循環が困難なゴムをはじめとした廃棄物に対して、会社の枠を超えた仲間づくりを拡大し循環経済の実現に向けた活動を加速するため、J4CE に参加することを決定しました。J4CE には 2025 年 8 月 4 日現在、企業：203 社、団体：22 団体が参加しています。

持続可能な未来社会の実現に向けて、当社は現在、廃棄されたゴム・樹脂・ウレタン・金属などをリサイクルし、再資源化する研究開発を他社と共同で進めており、原材料の循環経済の実現と環境負荷低減を目指して取り組んでいます。今回の J4CE への参加を通じ、循環型社会実現への貢献に向け、業界の垣根を超えた連携による価値共創をいっそう推進していきます。

住友理工グループは、経営ビジョン「2029 年 住友理工グループ Vision」で掲げている「自然と都市と人の空間が繋がる グリーンで快適な社会」を実現するため、社内外の連携による研究開発を推進しています。次世代モビリティをはじめとする技術革新に対応した製品の開発・供給をさらに推進するとともに、脱炭素・循環型社会・新エネルギーをはじめとするグリーンな社会の実現に向けて貢献してまいります。

<J4CE 公式サイト>

<https://j4ce.env.go.jp/>

<住友理工 循環型社会への貢献>

<https://www.sumitomoriko.co.jp/sustainability/environment/recycling/index.html>

以 上

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制振部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先

住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>